

授業概要(シラバス)

※下記科目は全て実務経験のある教員等による授業科目

| 項目 | 内容 | |
|------------------|--|------------|
| 授業科目 | Python | |
| 授業方法 | 座学及び実習 | |
| コマ数/週 | 前期 50 分 × 2 コマ | |
| 達成目標 | Python の開発環境構築から基本文法、およびライブラリの追加/使用方法まで習得 | |
| 授業内容 (サブタイトル) | 開発環境 | プログラミングの基礎 |
| | データ構造 | ファイル処理 |
| | オブジェクト指向プログラミング | ライブラリ |
| | デスクトップアプリ開発 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 成績評価方法 | 科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等(年2回)の結果によって総合的に行う。 | |

| 項目 | 内容 | |
|------------------|--|-----------------------|
| 授業科目 | PHP II | |
| 授業方法 | 実習 | |
| コマ数/週 | 前期 50 分 × 4 コマ 後期 50 分 × 2 コマ | |
| 達成目標 | PHP の基本文法を学び HTML, CSS と組み合わせた簡易な Web アプリケーション開発ができるようになる。 | |
| 授業内容 (サブタイトル) | PHP を使ったメールフォーム | 電子掲示板作成 |
| | 入退出管理システム作成 | QR コード読取式の飲食店注文システム作成 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 成績評価方法 | 科目毎に、その終了時に 1 回の評価として A・B・C・D の 4 段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年 2 回）の結果によって総合的に行う。 | |

| 項目 | 内容 | |
|------------------|---|-------------------|
| 授業科目 | Web コピーライティング | |
| 授業方法 | 座学 | |
| コマ数/週 | 50 分 × 1 コマ | |
| 達成目標 | <p>基本的な Web におけるコピーライティングの技術を学ぶ。 紙文化にはない Web 特有の書き方や、ルール、マナーなどを学び、 そもそものコピーライティングの本質についても触れていく。 独立やフリーランスになった際にも、Web における集客の基本は 文章量と質であるため、自己紹介文を 1,000~2,000 字書けるよう に様々なノウハウを習得する。</p> | |
| 授業内容 (サブタイトル) | Web 文章の目的とは | 何のための文章か |
| | 誰に向けた文章か | Web サイトの構造を理解して書く |
| | Web 媒体の特徴と上達のコツ | 相手の心を動かすために |
| | メリットで言い換える | ベネフィットで言い換える |
| | カクテルパーティー効果 | ランディングページ写経 |
| | 効果が必ず現れるランディングページとは | 5 感を使った文章 |
| | ロゴス・パトス・エトス | わかりやすい文章の原則 |
| | キャッチコピー | 固有名詞を正確に |
| | 語尾を繰り返さない | 商品説明文を書こう |
| | サービス説明文を書こう | プロフィールの文章を書こう |
| | | |
| | | |
| 成績評価方法 | <p>科目毎に、その終了時に 1 回の評価として A・B・C・D の 4 段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年 2 回）の結果によって総合的に行う。</p> | |

| 項目 | 内容 | |
|------------------|--|-------------|
| 授業科目 | Web サイト制作実習 | |
| 授業方法 | 実習 | |
| コマ数/週 | 前期 50 分 × 4 コマ | |
| 達成目標 | 1つの Web サイトを丸ごと作り上げる技術を学ぶ。 サイト立ち上げ企画からデザイン、マークアップ、プログラムまで一通りの作業を体験し、サイト制作のノウハウを習得する。 | |
| 授業内容 (サブタイトル) | サイトリニューアル企画書作成 | 商品ページデザイン作成 |
| | 特設サイトデザイン (グループ制作) | 特設サイト作成 |
| | プレゼンテーション | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 成績評価方法 | 科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等(年2回)の結果によって総合的に行う。 | |

| 項目 | 内容 | |
|------------------|--|------------------|
| 授業科目 | Web スマートフォンアプリ | |
| 授業方法 | 座学及び実習 | |
| コマ数/週 | 後期 50 分 × 5 コマ | |
| 達成目標 | ゲーム制作を通して Web スマートフォンアプリ開発の手法を習得。 | |
| 授業内容 (サブタイトル) | ブラウザゲームとは | JavaScript ライブラリ |
| | 開発環境 | ブラウザ技術 |
| | ゲーム制作手法 | UI 設計 |
| | アニメーション | イベント |
| | ゲームロジックの実装 | オリジナルゲーム制作 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 成績評価方法 | 科目毎に、その終了時に 1 回の評価として A・B・C・D の 4 段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年 2 回）の結果によって総合的に行う。 | |

| 項目 | 内容 | |
|------------------|--|-----------------|
| 授業科目 | Web マーケティング | |
| 授業方法 | 座学 | |
| コマ数/週 | 後期 50 分 × 1 コマ | |
| 達成目標 | Web におけるデジタルマーケティングの基礎を学び、どのように売れる仕組みを作っていくのかを提案できるレベルの知識とスキルを学ぶ。 | |
| 授業内容 (サブタイトル) | デジタルマーケティングとは | マーケティングのフレームワーク |
| | 様々なフレームワーク | 特徴①相互の影響力 |
| | 特徴②パーソナライズ | 特徴③スピード |
| | 特徴④数値化 | プレマーケティング |
| | デジタルマーケティングのメリットとデメリット | 広告効果測定 |
| | インターネット広告媒体費 | Google アナリティクス |
| | ペイドメディア | アーンドメディア |
| | オウンドメディア | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 成績評価方法 | 科目毎に、その終了時に 1 回の評価として A・B・C・D の 4 段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年 2 回）の結果によって総合的に行う。 | |

| 項目 | 内容 | |
|------------------|---|-------------------|
| 授業科目 | WordPress | |
| 授業方法 | 実習 | |
| コマ数/週 | 前期 50 分 × 2 コマ | |
| 達成目標 | CMS の 1 つである WordPress のブロックテーマの扱い方を学び、サイト構築する術を習得する。 旧バージョンで良く利用されたクラシックテーマやハイブリッドテーマの作成ではなく、現在ほぼ主流となっているブロックテーマでのサイト構築をメインとする。 | |
| 授業内容 (サブタイトル) | CMS について | WordPress について |
| | ローカル環境開発 | WordPress のインストール |
| | WordPress の操作方法 | ブロックテーマについて |
| | 投稿と固定ページについて | コンテンツの入れ込み |
| | プラグインのインストール | テーマ Json について |
| | スタイルの設定 | ヘッダーテンプレート作成 |
| | フッターテンプレート作成 | ループ部分の作成 |
| | アーカイブテンプレート作成 | Single ページの作成 |
| | Page ページの作成 | Index ページの作成 |
| | Front ページの作成 | |
| | | |
| | | |
| 成績評価方法 | 科目毎に、その終了時に 1 回の評価として A・B・C・D の 4 段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年 2 回）の結果によって総合的に行う。 | |

| 項目 | 内容 | |
|------------------|--|----------------|
| 授業科目 | グラフィックデザイン | |
| 授業方法 | 座学+実習 | |
| コマ数/週 | 前期 50分 × 3コマ 後期 50分 × 2コマ | |
| 達成目標 | Photoshop や Illustrator を扱い様々なスキルを学びながら、紙媒体のポートフォリオの作品作りを深いものにしていくスキルを習得する。 また、Web サイト制作にも通用するレイアウトスキルやノウハウも習得する。さらに画像生成AIなどのAI機能を駆使して効率的にデザインを行えるノウハウを身に付ける。 | |
| 授業内容 (サブタイトル) | <前期> | |
| | イントロダクション | ペンツールで線を描いてみよう |
| | アピアランスを使いこなそう | 文字をレイアウトしよう |
| | オブジェクトとレイヤー | 実習課題1 |
| | 実習課題2 | 印刷のための基本設定 |
| | 実習課題3 | 写真の配置と入稿データ |
| | 実習課題4 | |
| | | |
| | <後期> | |
| | ポートフォリオ品評会 | イントロダクション |
| | 写真の補正 | 選択範囲とマスク |
| | クリッピングマスク | 写真の修正 |
| | 写真の加工 | さまざまな画像加工 |
| | 実習課題5 | 総合課題1 |
| | 総合課題2 | 画像生成AI |
| | 総合課題3 | |
| 成績評価方法 | 科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。 | |

| 項目 | 内容 | |
|------------------|--|----------------|
| 授業科目 | データベース実習 | |
| 授業方法 | 実習 | |
| コマ数/週 | 前期 50 分 × 2 コマ | |
| 達成目標 | MySQL を中心に SQL の基本文法を習得し、Web アプリケーション開発をはじめとするさまざまなアプリケーション開発と連携できるデータベースが構築できるようになる | |
| 授業内容 (サブタイトル) | データベースについて | SQL について |
| | SQL の関係演算の種類 | テーブル設計 |
| | PHP と連動した SQL データベース | Web アプリケーション開発 |
| | Web アプリケーション課題制作 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 成績評価方法 | 科目毎に、その終了時に 1 回の評価として A・B・C・D の 4 段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年 2 回）の結果によって総合的に行う。 | |

| 項目 | 内容 | |
|------------------|--|--------------------|
| 授業科目 | レスポンシブデザイン | |
| 授業方法 | 実習 | |
| コマ数/週 | 前期 50分 × 4コマ | |
| 達成目標 | スマートフォンにも対応したレスポンシブデザインを基に様々なデバイスに対応できるサイト設計・CSS設計がわかるようになり、Adobe XDでスマホサイトのデザインも作れることができる。 さらに、メディアクエリ、CSS変数、min、max、clamp関数など、現在普及している技術を理解し、CSS Grid、コンテナクエリ、スタイルクエリなども興味を持ち、実践することができる。 | |
| 授業内容 (サブタイトル) | レスポンシブデザインの知識 | レスポンシブ化の前練習 |
| | CSS Grid | Boardsサイト制作 |
| | モバイル版ポートフォリオサイトのデザインキャンプ制作 | ポートフォリオサイトのレスポンシブ化 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 成績評価方法 | 科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。 | |

| 項目 | 内容 | |
|------------------|---|-----------|
| 授業科目 | 卒業制作 | |
| 授業方法 | 実習 | |
| コマ数/週 | 後期 50 分 × 9 コマ | |
| 達成目標 | 2年間の学びの総結集として新しいWebサイトの企画立案から撮影、デザイン、マークアップ、プログラムに至るまですべての工程をチームに分かれて行う。 作品の出来栄は1年生が評価し、実際の仕事の疑似体験をこの授業を通して行う。 | |
| 授業内容 (サブタイトル) | チームビルディング | 提案企画書作成 |
| | サイトデザイン作成 | サイトマークアップ |
| | プログラムの作成 | プレゼンテーション |
| | ふり返し | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 成績評価方法 | 科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。 | |

| 項目 | 内容 | |
|------------------|--|--|
| 授業科目 | 一般教養Ⅱ | |
| 授業方法 | 座学 | |
| 実施期間 | 通年 | |
| コマ数/週 | 前期 50分 × 3コマ 後期 50分 × 2コマ | |
| 達成目標 | 就職活動における基礎知識・ビジネス教養の習得 | |
| 授業内容 (サブタイトル) | 文書技法_表現表記 | |
| | 文書技法_表現技能 | |
| | 文書技法_実務技能 | |
| | 敬語表現 | |
| | 就職活動 | |
| | 業界研究 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 成績評価方法 | 科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。 | |